

【子育て革命フェス限定版】

# 10~15歳の やる気スイッチ がわかる!

9タイプ別・長所の伸ばし方診断シート

思春期の子どもの長所を見つけて、  
学力アップにつなげるヒント集

子どもの「好き」と「得意」を味方にして、  
自信と学力を育てよう。



おうち受験  
コーチング

はじめに

# 10～15歳は、 親子の関わり方が変わる時期

10～15歳は、子どもが少しずつ親から離れ、自分で考え、自分で選び、自分で動く力を育てていく大切な時期です。

小さい頃のように、親が全部を管理して動かすことは難しくなっていきます。一方で、完全に任せきりにしてしまうと、勉強のやり方がわからないまま止まってしまったり、スマホやゲーム、友達関係に流されてしまったりすることもあります。

だからこそ、この時期に大切なのは、**親が一步引きながら、必要なところで適度に関わること。**そして、お子さんの性格や長所に合った関わり方で、**学習への前向きな気持ちを育てていくこと**です。

“ 「管理」ではなく  
「見守り」と「伴走」へ。 ”

この診断シートが、親子の新しい関わり方を見つけるきっかけになれば幸いです。



おうち受験コーチング代表

鈴木 詩織

# 子どものタイプを知ろう



大人向けの質問票と同じく、質問群が2つあります。それぞれ3つの選択肢がありますので、その中のどれが一番お子さんに近い感じがするか、一番近いと思うものを選んでください。考え過ぎないで選ぶようにしてください。

大人の方に読んでいただく前提で書いておりますが、中学生以上のお子さんの場合は、自分で選んでもらっても良いです。6歳未満などお子さんが小さく、特徴がわかりにくい場合、選びにくいことがあります。その場合は、もう少し大きくなってから、再度選んでいただくと良いでしょう。

1 最初の質問群の3つ(A、B、C)の中で、お子さんのこれまでを3であろう態度や行動を選んでください。

2 1つ目の質問で選んだA・B・Cに対応する、それぞれの3つの中から一番お子さんに近いと思うものを選んでください。

A



先生や親からは、良い子と思われることが多い。本人もそう思われるように先生や親の期待を先回りして行動することがある。

B



クラスや友だちの輪の中では、その中心になりやすい方である。友だちなどの交友・交流範囲も広い方である。

C



ひとりである時間をあまり苦にしない方である。どちらかというと自分の内面の世界を大切にしている感じがある。

## Aを選んだ人



細かいことによく気がつき、違う・間違っていると感じたことは直そうとする。自分にも他人にも厳しく、怒りの感情をためこんでしまうことがある。大人があれこれ言わなくてもやるべきことを行い、しっかりしてて手がかからない方である。

1



自分のことは後回しで、人のお世話を焼いていることがある。相手が何をして欲しいのかを敏感に汲み取り、相手が喜ぶことをしようとする。人に合わせて行動することが多いので、その見返りとして、感謝されたり心の思いも強くもっている。

2



集団から外れるようなことはしないようにしているので、その集団のルールやきまりを守ろうとする。心配性で、同じことを何度も確認したりすることもある。また、先々のことをあまり起きそうもないことも含めて、あれこれと考えて不安がることもある。

6

## Bを選んだ人



成功したい、注目を浴びたいという気持ちが人一倍強い。成功や人から賞賛されるイメージがもてることは頑張る一方、結果が思うようにいかぬイメージが持てないものは手をださない傾向がある。文化祭や体育祭などでは、目立つ役割をしたがる方である。

3



くよくよ悩むことがあまりなく、楽しいことが好きで、根っから明るい雰囲気をもっている。あまり努力しなくてもなんでも器用にこなすように見える。興味が次々と移り変わり、一つのことに固執しない。クラスでは、人気者になることも多い。

7



曲がったことが嫌いで、率直で意志を貫こうとする強さがある。集団に入るとリーダーとなって仕切りたがる。もしくはいつの間にか仕切っていることが多い。仲間と想っている人たちを徹底的に守ろうとする。クラスでは、ボスの存在になることが多い。

8

## Cを選んだ人



多くの人がやっていることにあわせようとせず、独自の感性を大切にしている。感受性が強く繊細で、理解してもらえなかったと感じると心を閉ざすことがある。ちょっとしたことで感情が揺れ動く。

4



知的好奇心が強く、興味のあることはとことん調べたり人に聞いて、大人顔負けの知識をもつようになる。自分が知っていることを、その内容に興味を持ってくれる人には話して聞かせたり情報交換するのが好き。一人の時間をもつことを大切にしている。

5



周りが焦っていても動じずに、のんびりマイペースに行動することが多い。一緒にいると癒されるような穏やかな雰囲気をまとっている。争いごとが嫌いで、自分の意見はあまり言わないが、求められて初めて話す。ただし、あまり主張することはない。

9

！ エニアグラムのタイプは、全部で9つあります。A、B、Cの選択肢のそれぞれの最後の番号がご自身のタイプの可能性があります。

ただ、自分の内面を知ることは難しく、自分で思っている自分と本当の自分がずれることはよくあります。

ご自身が選択した番号(タイプ)を手掛かりに、自分のタイプを探っていっていただければと思います。



## 保護者向けの診断はこちらから

お子さんのタイプを理解する手がかりに。保護者の方ご自身のタイプを知ることで、より深い気づきにつながります。



# タイプ1・2を見てみましょう

タイプ

1

## 理想の実現を目指す戦士



### このタイプの長所

- まじめに努力できる
- 責任感が強い
- やるべきことに向き合える
- 正しさや公平さを大切にできる



### 学力が伸びるポイント

目標ややるべきことが明確になると力を発揮します。計画を立てて順番に取り組む学習と相性がよいタイプです。完璧を目指しすぎるより、「昨日より一歩進めたか」に目を向けることが大切です。



### 親の関わり方

細かいミスを指摘しすぎるより、「ここまで丁寧に行っているね」「前より良くなっているね」と、努力の過程を認めてあげましょう。



### コーチがつくと伸びる理由

改善点を前向きに整理しながら、目標を現実的な行動に落とし込み、安定して学習を続ける力が育ちます。

タイプ

2

## 頼まれると張り切るヒーラー



### このタイプの長所

- 人の気持ちに気づける
- 思いやりがある
- 頼られると力を発揮する
- 人との関係の中で頑張れる



### 学力が伸びるポイント

先生や親、友達との関係性の中でやる気が出やすいタイプです。「応援してくれている人がある」「頑張りを認めてくれる人がある」と感じると、前向きに取り組むやすくなります。



### 親の関わり方

「ありがとう」「助かるよ」と伝えることに加えて、「あなた自身はどうしたい?」「どんなふうになれたらうれしい?」と、お子さん自身の気持ちも聞いてあげましょう。



### コーチがつくと伸びる理由

親以外の大人との対話を通して、自分の気持ちや目標に気づきやすくなり、「自分で決めたから頑張る」学習へ変わっていきます。



# タイプ3・4を見てみましょう

タイプ

3

## 羨望を集めるヒーロー・ヒロイン



### このタイプの長所

- ・ 目標に向かって頑張れる
- ・ 結果を出す力がある
- ・ 人前で力を発揮しやすい
- ・ 効率よく進める工夫ができる



### 学力が伸びるポイント

タイプ3のお子さんは、目標が具体的で、成果が見えるとやる気が高まります。短期目標を作り、小さな達成を積み重ねると行動しやすくなります。結果だけでなく、成長のプロセスにも目を向けることが大切です。



### 親の関わり方

点数や順位だけでなく、「どう工夫したの?」「前よりできるようになったところはどこ?」と、成果までの過程にも目を向けてあげましょう。



### コーチがつくと伸びる理由

目標設定と振り返りが上手になり、見栄や焦りではなく、本当の実力を積み上げる学習に変わっていきます。

タイプ

4

## 夢見る魔法使い



### このタイプの長所

- ・ 感受性が豊か
- ・ 自分らしい発想ができる
- ・ 好きなことに深く集中できる
- ・ 表現力や想像力がある



### 学力が伸びるポイント

興味や世界観と学習内容がつながると、一気に理解が深まりやすいタイプです。物語やイメージ、好きなテーマと結びつけると力を発揮します。



### 親の関わり方

「みんなやっているから」よりも、「あなたらしい学び方を見つけよう」と伝える方が響きます。気分の波を責めず、学習に戻るきっかけを一緒に作りましょう。



### コーチがつくと伸びる理由

感情の波を受け止めてもらいながら、自分に合った勉強法を見つけやすくなります。好きなことと必要な学習をつなげ、少しずつ前に進めるようになります。



# タイプ5・6を見てみましょう

タイプ  
5

## とことん突き詰める賢者



### ★ このタイプの長所

- ・ 考える力がある
- ・ 知的好奇心が強い
- ・ 一人で集中できる
- ・ 深く調べるのが得意

### 🎯 学力が伸びるポイント

納得してから進みたいタイプです。理解を深める力は大きな強みですが、“わかったつもり”で止まると得点力につながりにくいことも。『理解すること』と『実際に解くこと』のバランスが大切です。

### ♥ 親の関わり方

急かしすぎると動きにくくなります。一方で、完全に任せきりにすると問題演習や提出物が後回しになることも。「いつまでに何をやるか」を一緒に決め、納得できる形で進めましょう。

### 👤 コーチがつくと伸びる理由

頭の中にある理解を整理し、実際の学習行動へつなげやすくなります。自分のペースを尊重されながら、必要な演習量を確保できるようになります。

タイプ  
6

## 忠実な聖職者



### ★ このタイプの長所

- ・ 誠実に取り組める
- ・ ルールや約束を守れる
- ・ 周囲に気を配れる
- ・ 安心できる環境で力を発揮する

### 💡 学力が伸びるポイント

「何を、いつまでに、どれくらいやればよいか」が見えると安心して動けます。逆に、見通しが立たない状態では不安が大きくなりやすいタイプです。安心できる計画と小さな成功体験が大切です。

### 👤 親の関わり方

「大丈夫!」と励ますだけでは不安が消えないこともあります。まずは「心配なんだね」と受け止めたうえで、「今日はここまでやればOK」と具体的な行動に落とし込みましょう。

### 🌱 コーチがつくと伸びる理由

不安を整理しながら、学習計画と一緒に確認できます。信頼できる伴走者がいることで、自信を持って勉強に向かいやすくなります。

# タイプ7・8を見てみましょう

タイプ  
7

## 社交的なトレジャーハンター



### ★ このタイプの長所

- ・ 好奇心が強い
- ・ 明るく前向き
- ・ 新しいことに挑戦できる
- ・ アイデアが豊か

### 🎯 学力が伸びるポイント

楽しく取り組める仕組みがあると伸びやすいタイプです。短時間で区切る、ミッション形式にする、達成が見えるようにするなど、楽しみながら続けられる工夫が効果的です。

### ♥ 親の関わり方

「ちゃんと続けなさい」と押さえつけるよりも、「今日は何のミッションからいく?」と前向きに誘導する方が響きます。

### 👤 コーチがつくと伸びる理由

楽しさを活かしながら、行動が続く仕組みを作りやすくなります。飽きやすさを責めず、学習に戻れる設計ができるようになります。

タイプ  
8

## 人情味あふれるボス



### ♥ このタイプの長所

- ・ 行動力がある
- ・ 自分で決める力がある
- ・ 仲間を守ろうとする
- ・ 困難に立ち向かえる

### 💡 学力が伸びるポイント

「やらされる勉強」には反発しやすいタイプです。一方で、自分で決めた目標には大きな力を発揮します。「自分で決めた作戦」として勉強に向かえるようにすることが大切です。

### 👤 親の関わり方

命令よりも相談が効果的です。「勉強しなさい」よりも、「どこから攻める?」「作戦を立てよう」という関わり方が合います。

### 🌱 コーチがつくと伸びる理由

親子の力のぶつかり合いから離れ、本人が自分で考えて決める場ができます。信頼できる相手と作戦を立てることで、行動力が学習に向かいやすくなります。

# タイプ9を見てみましょう

タイプ

9

穏やかな空気をまとう仙人

## ★ このタイプの長所

- 穏やかで安心感がある
- 人と争わずにいられる
- 周囲を和ませる
- 自分のペースで続けられる

## 🎯 学力が伸びるポイント

タイプ9のお子さんは、強く急かされると、かえって動けなくなることがあります。やる気がないように見えても、内側では考えていることが多いタイプです。「まず5分」「まず1問」という小さな一歩から始めることが、学力アップにつながります。

## ❤️ 親の関わり方

責めたり急かしたりするより、安心して始められる空気を作ることが大切です。「一緒に最初だけやってみよう」と寄り添う関わり方が合います。

## 👤 コーチがつくと伸びる理由

自分の気持ちや目標を少しずつ言葉にしやすくなります。穏やかな伴走の中で、後回しにしがちな学習にも自然に取り組めるようになります。

10～15歳の子に必要なのは、『管理』ではなく『見守り』と『伴走』

- 親が近づきすぎると反発しやすい
- でも放っておくと動けないことも多い
- 思春期は「一歩引いて、適度に関わる」が大切
- 第三者のコーチが入ることで変化が起こりやすい

親が一歩引くからこそ、子どもは自分で伸びていきます。

## 個別説明会のご案内

# 親が頑張るだけの子育てから卒業しませんか？

ここまで読んでくださり、ありがとうございます。

お子さんのタイプを見て、

「うちの子はこの傾向があるかも」「だからこの声かけが響かなかったのかもしれない」

「もっと長所を活かしてあげたい」

と感じた方もいらっしゃるかもしれません。



でも、タイプがわかっただけでは、実際の学習習慣や成績アップにつなげるのが難しいこともあります。

### ? こんなお悩みはありませんか？

- 子どもに何度言っても勉強に向かわない
- 思春期で親の言葉が届きにくい
- 塾に行っているけど、家庭学習が定着しない
- テスト前だけ焦って、普段の学習が続かない
- うちの子に合う勉強法がわからない
- 子どもの長所をどう学力につなげればよいかわからない
- 親子バトルを減らしながら、成績も上げていきたい



### おうち受験コーチングで大切にしていること

おうち受験コーチングでは、お子さんのタイプや性格、現在の学習状況をふまえて、その子に合った学び方を一緒に見つけていきます。

大切なのは、親が全部を管理することではありません。お子さん自身が、

- ♡ 自分の長所に気づく
- ♡ 自分に合った学習法を知る
- ♡ 自分で学ぶ力を育てることです。

そのために、コーチが第三者としてお子さんに伴走し、目標設定、学習計画、振り返りをサポートしていきます。

### 個別説明会でわかること



お子さんの現在の学習状況の整理



タイプや性格に合った学習サポートの方向性



親が関わるべきところ、手放してよいところ



家庭学習を定着させるためのポイント



おうち受験コーチングでできるサポート内容

10～15歳は、親子の関わり方を変えていく大切なタイミングです。  
親が一步引くからこそ、子どもは自分で伸びていきます。



個別説明会はこちら

詳しくは下記QRコードよりご確認ください

